

# Samsung Watch Active スクリーンアセンブリの 交換

このガイドを参照して、Samsung Watch Activeの壊れたスクリーンアセンブリを交換します。

作成者: Tobias Isakeit



# はじめに

このガイドを参照して、Samsung Watch Activeの壊れたスクリーンアセンブリを交換します。

- iFixit開口ツール (1)
- スパッジャー (1)
- iFixit開口用ピック(6枚セット)(1)

# 手順1-デバイスの電源を切ります



- Galaxy Watch Activeの電源を切るには、下部のボタンを約3秒間長押しします。短いバイブレー ションを感じるはずです。
- 電源オフのマークが表示されたら、画面の中央をタップしてシャットダウンします。より長い振動を感じます。

## 手順2-裏側のねじを外します



 トライポイント Y00ドライバーを 使って、Watch裏側に留められた 4mmねじを4本外します。

## 手順3-ハウジングからバックカバーを乖離します



- 開口ツールを、プラスチック製のバックカバーとボタン付近のメタル製ハウジングの間に差し込みます。
- 開口ツールの先端を隙間に押し込んで、ハウジングからバックカバーを外します。
- ▲ バックカバー全体を完全に外さないでください。マザーボードに繋がっているケーブルがあります。

#### 手順4-センサーアレイの接続を外します



- 2つのボタン付近のセンサーアレイコネクタにアクセスするために、バックカバーを約2cmゆっくりと持ち上げます。
- スパッジャーを使って、マザーボードからセンサーアレイの接続を外します。

# 手順5—バックカバーを外します



▶ バックカバーを外します。

# 手順6-ディスプレイとマイクアレイの接続を外します



● スパッジャーを使って、ディスプレイアセンブリ、マイクと気圧センサーアレイの接続を外します。

## 手順7-マイクのテープを剥がします



- 開口ピックを使って、マイクアレイの薄いテープを剥がします。
- ▼ 再組み立ての際には、スパジャーの平面側先端でテープを押さえて、このテープがマザーボード に正しく貼り付けられていることを確認してください。

#### 手順8--コアアセンブリを持ち上げます



● 開口ピックをマザーボードとフレームの間の下に差し込み、コアアセンブリを持ち上げます。

## 手順9-コアアセンブリを取り出します



● コアアセンブリを持ち上げて、取り出します。

# 手順 10 — マイクを緩めます



● スパッジャーを使って、フレームに固定されているマイクの接着剤を緩めます。

## 手順 11 — 気圧センサーを外します



● スパッジャーを使って、フレームの奥から気圧センサーを持ち上げます。

## 手順12-マイクアレイを外します



- マイクと気圧センサーアレイをフレームからゆっくりと取り出します。
- ★ 新しいスクリーンアセンブリを古いものと比べてください。移植しなければならないパーツを確認します。

オリジナルのパーツと交換用パーツをよく見比べてください。交換用パーツに付いていない残りのコン ポーネントや接着シールなどは、インストールする前に新パーツに移植する必要があります。

このデバイスを再組み立てするには、インストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

バッテリーの最適化のために、この手順を完了後、新しく搭載したバッテリーの残量を調整してください。100%まで充電したら、そのままプラグに繋いだまま、少なくとも1時間充電状態にします。それから自動的にシャットダウンするまで放電させて、中断なく一気に100%まで充電してください。

e-wasteを処理する場合は、認可済みリサイクルセンターR2を通じて廃棄してください。

修理が上手く進みませんか? <u>ベーシックなトラブルシューティング</u>を試してみるか、このデバイスの の<u>アンサーコミュニティ</u>に尋ねて見ましょう。